

社協

# なめがわ

第 11 号  
平成 7 年 7 月 15 日発行

編集発行

社会福祉法人  
滑川町社会福祉協議会

滑川町大字羽尾2440-1

(滑川町コミュニティセンター内)

TEL 56-6345



「笑顔はいつも花になる、母の手、愛の手、やさしい手」千葉紘子先生

彩り豊かな福祉の92づくり県民運動滑川町推進協議会の委託を受け、去る二月二十八日、社協主催による第一回滑川町福祉ふれあいのつどいが滑川町コミュニティセンターに於いて開催され午前中の第一部では、福祉四団体と一般の方々二一八名の参加をいただきレクリエーション交流会が行われ、午後の第二部では、歌手の千葉紘子先生の「笑顔はいつも花になる、母の手、愛の手、やさしい手」と題し講演が行われました。保護司として慰問した施設での体験談等をはじめての講演に、同年代の子供さんをもつ方々にとつては考えさせられるお話しだったと思います。最後に慰問を通して作詞されたという「幸せとんぼどこにいる」を熱唱され、会場の方々の感動をよびました。午後の部では三百名をこえる参加をいただき、大盛況のうちに終了することができました。七年度は去る五月二十七日(土)総合体育館に於いて開催されました。六ページに掲載してあります。

花はいろ  
人はこころ

千葉紘子

# 平成7年度の事業概要

## 事業計画と予算

滑川町社会福祉協議会の平成7年度事業計画及び一般会計予算、特別会計予算は三月二十三日の理事会、評議員会で承認されました。本年度は、次の基本方針に基づき福祉事業の推進を図ります。

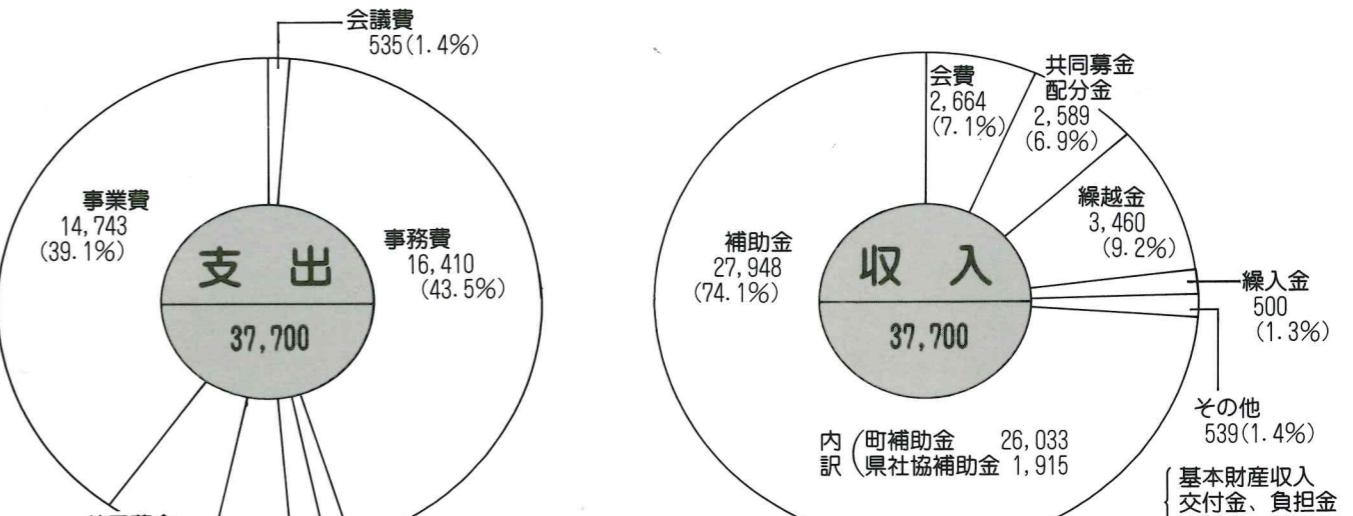
### 基本方針

人口の高齢化が急速に進み、社会、文化、経済の動向が大きく変化してきている中で、町民のみなさんの福祉に対する期待と要望はますます大きく、多様化してきている。

滑川町社会福祉協議会では、それらの社会的動向及び福祉ニーズに的確に対応するため、滑川町の福祉の将来像を展望しつつ、住民のみなさんの主体的な参加を得て、地域福祉の充実のため積極的に活動を展開するものとする。

### 平成7年度社協一般会計予算

(単位 千円)

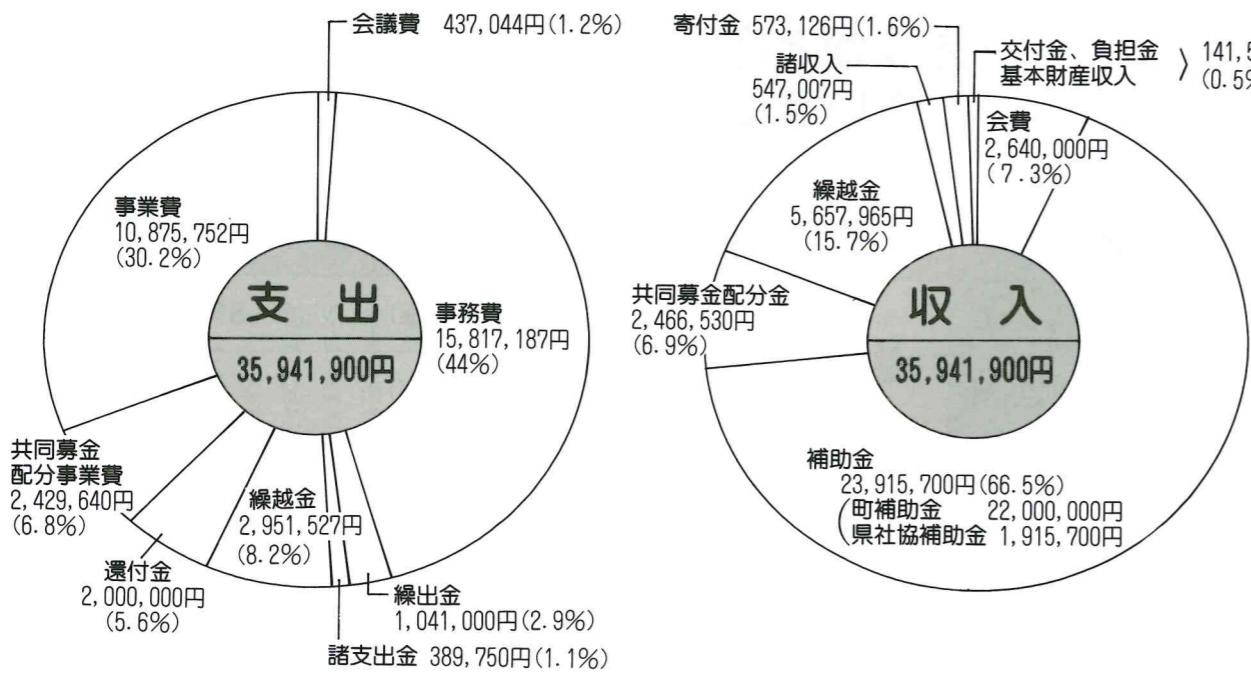


### 月別事業

月別	事業
1月	・理事会、評議員会、監査会
2月	・在宅介護者リフレッシュ事業
3月	・在宅介護者の集い開催
4月	・敬老会の開催
5月	・理事会、評議員会、監査会
6月	・福連式並びに合同会議 ・ゲートボール大会の開催
7月	・福連式並びに合同会議 ・ゲートボール大会の開催
8月	・福連式並びに合同会議 ・ひとりぐらし老人会食会
9月	・福連式並びに合同会議 ・ひとりぐらし老人会食会
10月	・福連式並びに合同会議 ・ひとりぐらし老人会食会
11月	・福連式並びに合同会議 ・ひとりぐらし老人会食会
12月	・福連式並びに合同会議 ・ひとりぐらし老人会食会

(単位 円)

### 平成6年度社協一般会計決算



実施(毎月第一、第四、月曜日)  
期

- 老人クラブ諸事業の助長及び  
事業
- ふれあいの旅実施
- 心身障害児(者)を介護して  
いる方
- 介護者手当支給事業
- 敬老会開催事業
- 単身老人保養旅行
- 単身老人会食・給食サービス
- ゲートボール大会
- 老人クラブ4団体
- 助成

▼組織の強化と基盤整備の促進  
○未加入者の加入促進  
○評議員会の開催  
○監事会の開催  
○賛助・特別会員の加入促進

### 事業別計画

平成7年度特別会計予算	
会計区分	予算額
心配ごと相談所	355
福祉資金	975
福祉基金	1,848
退職手当積立基金	838

# あたたかい善意に感謝

平成6年7月から平成7年6月までに、企業並びに町民の皆様  
から福祉向上のため寄せられた善意は、次のとおりです。  
皆様のご厚意に対し厚くお礼申し上げます。

○都二五ー七 小島プレス工業  
(株)より第一回福祉ふれあい  
のつどい参加者にチヨコクリ  
ツブニニニ缶

○福田一二六ー二 ネスウッド  
○福田一二五ー七 小島プレス工業  
(株)より第一回福祉ふれあい  
のつどい参加者にチヨコクリ  
ツブニニニ缶

○福田一二六ー二 一〇〇円  
○石川ふみ様 三、一〇〇円

○羽尾三、九四一 一〇万円  
○上野百合子様 一〇万円  
○滑川町農業委員会 敬老年金全額  
○権田良春様 六、〇〇〇円  
○滑川友の会 小林義昭様 一〇万円  
○羽尾三、九四一 一〇万円  
○滑川高等学校生徒会様 月輪一、二三二ー一七  
○月輪一、二三二ー一七  
○大沢つね様 牛乳パック使用  
の六角イス三十個(滑川幼稚園児へ寄贈)  
○東松山遊技業組合 赤沼三芳様 二〇万円  
○滑川町赤十字奉仕団様 滑川まつりバザー売上金より  
車イス一台

○福田三四二 本州製紙(株)埼玉  
ダンボール事業部様より第一  
回福祉ふれあいのつどい参加  
者にボックスティッシュ二  
五〇箱

○都二五ー七 小島プレス工業  
(株)より第一回福祉ふれあい  
のつどい参加者にチヨコクリ  
ツブニニニ缶

○福田一二六ー二 ネスウッド  
○福田一二六ー二 一〇〇円  
○石川ふみ様 三、一〇〇円

なにかこまつていることが  
あつたらお気軽にいで下さい  
相談は秘密を守り無料です。

**心配ごと  
相談所**

社協では、毎月二回心配ごと相談所を開設しています。

開設日 毎月8日と18日  
時間 午後1時から4時  
場所 コミュニティセンター  
内話室

## 会員のみ受給できます

### 介護者手当支給事業

会員の家庭で身体上又は精神上の障害のため日常生活に著しい支障のある老人及び障害者を介護している者に支給する事業です。

支給要件としては、  
1、疾病、障害等により介護を要する状態が六ヶ月以上継続している老人等を自宅で介護していること。

2、常時おむつ又は携帯用便器を使用していること。

3、常時他の介護がなければ食事ができない。

4、三ヶ月以上継続して入院し

いる者の介護は対象になります。

申請

町の社会福祉協議会に申請用紙がありますので、該当する方は、民生委員さんを通じ申請の手続きをお願いします。

の会員でないと受給できません。

○明星食品・嵐山工場様より第  
二回福祉ふれあいのつどい参  
加者に即席カツ丼 二四〇

○月輪一、一九六  
○羽尾一区区長 桑島康作より  
区民運動会バザー売上金より  
四八、五六〇円

○月輪一、〇五八ー三  
○相川喜八郎様 四、四七五円

○山田義明様 一五、〇〇〇円  
※老人クラブの皆さんには、福  
祉まつりの時の手作り作品売  
上金より左記の方々から寄付  
をいただきました。

○羽尾四、九四四ー一  
○小笠原弥一様 二五、八〇〇円  
○水房四二八ー一  
○中村正平様 一一、九五〇円

○福田一、六五一  
○小野田塩作様 八、九〇〇円  
○小野田よし様 九、八〇〇円

○福田一、六六六  
○関口庸備様 二、〇〇〇円

○石川ふみ様 三、一〇〇円

## 平成7年度 社協会員加入のお願い —ひろげよう 福祉の輪—

社会福祉協議会「社協」は、町民の皆様方の積極的なご協力に支えられて、福祉活動に取り組む、住民主体の民間団体です。そして、その活動は、皆様の会費によって支えられています。昨年度は、皆様の深いご理解により、下表のような結果を収めることができました。深く感謝申し上げます。

社協の会員募集は、住民主体の原則に基づき、住民一人一人がお互いに支えあいながら、ぬくもりのある福祉のまちづくり(地域福祉)をめざしていくことを、全世帯の加入を目標にご協力をお願いいたします。

地域福祉は、住民一人一人の支えあいからといわれるようになりますので、相互扶助のお気持ちでご協力を möchtenと思います。今年度は、七月一日から七月三十一日を募集期間と定め、「心のふれあいを大切にした地域福祉」をめざして、各地域の福祉委員さんをはじめ、福祉推進員さん、班長さん等を通じて会員募集を行いますので、社協の会員制度をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

。一般会員 各世帯 一、〇〇〇円

。賛助会員 一口 三、〇〇〇円

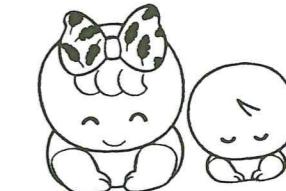
。特別会員 一口 五、〇〇〇円

## 年間会費



## 平成6年度会費実績表

ご協力ありがとうございました。



区分	対象世帯数	会員数	金額(円)	加入率
一般会費	3,112	2,204	2,204,000	70.8%
賛助会費	—	117	351,000	—
特別会費	—	17	85,000	—
合計	3,112	2,338	2,640,000	75.1%

# 福祉ふれあいの集い

## 第2回レクリエーション交流会

福祉に関する人々がお互いの立場を理解し、これらの方々が安心して生きていくことができる地域社会づくりを進めるため、レクリエーション交流会を通して福祉意識の高揚と福祉活動の振興を図ることを目的とし、去る5月二十七日(土)社会福祉協議会主催の「福祉ふれあいの集い「レクリエーション交流会」が滑川町総合体育館にて開催され、議員さんをはじめ市民委員さん、又、多くの福祉関係役員さん、滑川珠美園さん、福祉関係団体の皆さん、町内各小学校(福祉協力校)校長先生並びに五、六年生の皆さん、青少年相談員さん、ボランティアの皆さん、総勢一八四名の参加とご協力をいただき、全員参加のゲームやチーム対抗競技など、障害をもつ方ももない方もみんなで力をあわせ楽しい一時を過ごしました。又、お昼休みには、滑川民踊クラブの皆さんに踊りの華を添えていただき、なごやかな雰囲気の中、無事終了することができました。

▼ボーボーボールレース(おとさないようにね)



みんなで  
力を合わせて

楽しかった  
パン喰い競走



## ボランティアセンター

四月からグループごとに活動はじめました  
どうぞよろしく!!

四月から八つのグループに分かれ活動をはじめました。お聞きになりましたことがあります。ボランティアセンター又は各グループ代表までご連絡下さい。  
事務局電話 五六一六三四

○こだまの会 手紙ボランティアです。ひとりぐらしのお年寄りに暑中見舞いやお誕生日カード、年賀状などの手紙を出しています。

代表 矢内とき子  
TEL 五六一五五六

○ひまわりの会 障害者介助を中心としたボランティア、研修等で町外へ出かけるとき、諸事業の参加者の介助等をさせていただきます。

代表 市原ゆみ子  
TEL 五六一四〇一〇

○麗沙の会 料理ボランティアで毎月ひとりぐらし老人の希望者に対し、手作りお菓子と、お

○滑川町民踊クラブ 町内施設珠美園や森林公園の慰問活動と外出時などの介助等、その他社協事業への協力  
代表 服部 政子  
TEL 五六一二一六五

○桃和会 朗読ボランティアの会です。視覚障害者に対し、地域の情報等テープに録音し貸し出します。

代表 小川加寿子  
TEL 二五一五三七

○滑川町民生児童委員協議会 地域福祉活動の他社協主催事業への協力  
代表 高柳 宏共  
TEL 五六一三〇九九

他に個人ボランティアもありグループに入らず個人的に施設奉仕等行っている方もおります

ので、お気軽にご連絡下さい。

○匿名



### ▲ 身障福祉研修会

障害者と共に

(埼玉県山西省友好記念館まえで)

39枚 11枚 29枚 78枚 40枚 43枚  
○福田 栗原のぶ子様  
○伊古 市原ゆみ子様  
○土塩 栗原健一様  
○福田 吉沢しげ子様  
○小久保昌江様

○こだまの会 手紙ボランティアです。ひとりぐらしのお年寄りに暑中見舞いやお誕生日カード、年賀状などの手紙を出しています。

代表 矢内とき子  
TEL 五六一五五六

○ひまわりの会 障害者介助を中心としたボランティア、研修等で町外へ出かけるとき、諸事業の参加者の介助等をさせていただきます。

代表 市原ゆみ子  
TEL 五六一四〇一〇

○麗沙の会 料理ボランティアで毎月ひとりぐらし老人の希望者に対し、手作りお菓子と、お

○滑川町民踊クラブ 町内施設珠美園や森林公園の慰問活動と外出時などの介助等、その他社協事業への協力  
代表 服部 政子  
TEL 五六一二一六五

○桃和会 朗読ボランティアの会です。視覚障害者に対し、地域の情報等テープに録音し貸し出します。

代表 小川加寿子  
TEL 二五一五三七

○滑川町民生児童委員協議会 地域福祉活動の他社協主催事業への協力  
代表 高柳 宏共  
TEL 五六一三〇九九

他に個人ボランティアもありグループに入らず個人的に施設奉仕等行っている方もおります

ので、お気軽にご連絡下さい。

○匿名

39枚 11枚 29枚 78枚 40枚 43枚  
○福田 栗原のぶ子様  
○伊古 市原ゆみ子様  
○土塩 栗原健一様  
○福田 吉沢しげ子様  
○小久保昌江様

# 原稿募集



お問い合わせは  
社会福祉協議会  
(電) 6345-  
お気軽にどうぞ

## 長寿を祝い

### 敬老会開催

社会福祉協議会では、本年も

町内在住の満七十五歳以上のお

年寄りを松寿荘にお招きし長寿

をお祝いするとともに益々のご

健康を祈念し敬老会を開催しま

す。

該当者には、地区の民生委員

さんを通じて案内申し上げます。

戦後50年に当たる今年、町社  
協では、戦地で貴重な体験をさ  
れたり、留守を守り家族を守り  
たくましく生きぬいてこられた  
方々の体験を文集にすることに  
いたします。ぜひ貴重な体験を  
お寄せください。

- 空襲に関する体験
- 戦時中の子供の頃の体験
- 遺族の方々の体験
- 内地で留守を守った女性達の  
苦労話など、その他いろいろな体  
験談の原稿をお待ちしています。

通院や自宅療養での介護等で  
一時的に車イスを必要とする場  
合、或いは、車イスを購入され  
る方で購入までの期間、二ヶ月  
を限度に無料貸出しを行つてお  
ります。

▼募集期間 8月10日(木)まで  
▼募集要領 四〇〇字詰原稿用

## 母子(父子)家庭親子

### レクリエーション参加者募集

比企地区母子福祉連合会では

母子(父子)家庭の児童に自然と  
のふれあいを体験させることに

より、児童の健全育成を図ると  
ともに、母子(父子)家庭相互の

連帯と親睦を深めることを目的

とし親子レクリエーションを実  
施することになり参加者を募集

します。

#### ▼参加申込み

平成七年七月二十八日(金)厳守  
館

▼対象者 母子及び父子家庭(子  
は原則として小学生に限る)

▼実施期日 昭和20年1月1日～昭和20年  
12月31日の間に婚因し、今年で  
結婚50年を迎えるご夫婦。

（火）まで。  
○締め切り 平成7年8月15日

○集合場所、時間  
また、50年を経過していくこ

今年も、敬老会において、金  
婚夫婦をお祝いいたします。  
該当する方は、町の社会福祉  
協議会までご連絡下さい。

△対象となる方▽  
○昭和20年1月1日～昭和20年  
12月31日の間に婚因し、今年で  
結婚50年を迎えるご夫婦。

（火）まで。  
○締め切り 平成7年8月15日

○集合場所、時間  
また、50年を経過していくこ

## 金婚夫婦を お祝いします



これまでにまだお祝いを受けてい  
ないご夫婦。

○原則として、町内に一年以上  
居住していること。

※ご連絡いただいた方について  
事務局で確認したのち該当者に

は追って連絡します。

（火）まで。  
○締め切り 平成7年8月15日

○集合場所、時間  
また、50年を経過していくこ

## 編集後記

今年の梅雨は雨が多く、うつ  
とうしい日が続きますが、会員  
の皆様にはいかがお過ごしでし  
ょうか。

さて、年二回発行予定の社協  
だよりも忙がしさに追われな  
か予定通り進みません。  
号お届けできることになりま  
た。暇をみつけて、目を通して  
みてください。

今回、一年ぶりにやっと第11  
号お届けできることになりま  
た。暇をみつけて、目を通して  
みてください。  
今後もご指導、ご協力をお願  
いいたします。

## 車イス無料貸与



紙 10枚まで (便箋でも結構で  
す)

#### ▼募集内容

#### ○戦地での体験

- 空襲に関する体験
- 戦時中の子供の頃の体験
- 遺族の方々の体験
- 内地で留守を守った女性達の  
苦労話など、その他いろいろな体  
験談の原稿をお待ちしています。

通院や自宅療養での介護等で  
一時的に車イスを必要とする場  
合、或いは、車イスを購入され  
る方で購入までの期間、二ヶ月  
を限度に無料貸出しを行つてお  
ります。

利用を希望される方は、社協  
備付けの申込み書によりお願  
いいたします。

申込みには印鑑が必要です。  
申込みには印鑑が必要です。